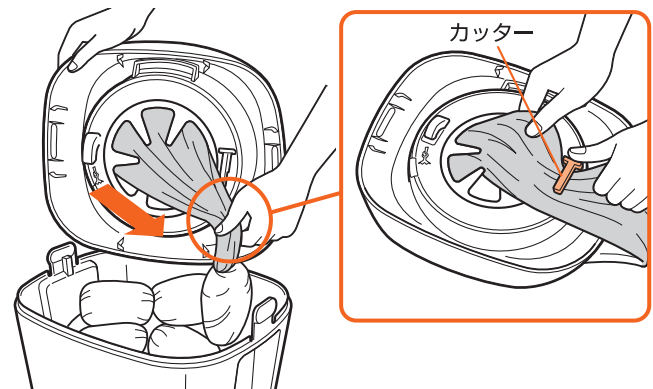


## 紙おむつを捨てるには

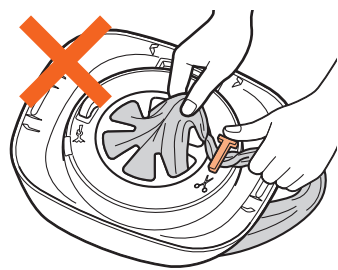
1 本体が紙おむつでいっぱいになったら、フタロック（オス）を押しながら、本体からフタを取りはずす。



3 フィルムを 15~20cm 引っぱり、カッターで切る。



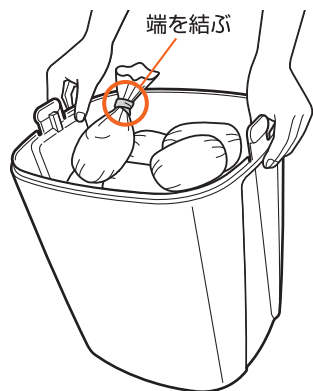
ワンポイント  
フィルムを切る際は、まとめてねじって切らないようにしてください。うまく切ることができません。



2 フタ裏側のフックからフィルムの結び目をはす。



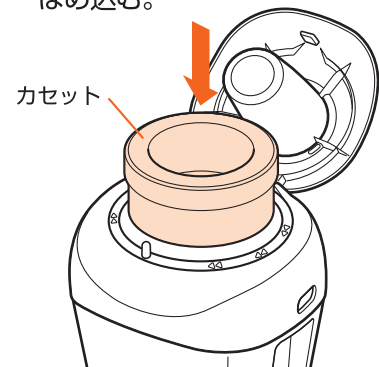
4 切ったフィルムの端を結び、本体を持ち、紙おむつをゴミ箱に捨てる。



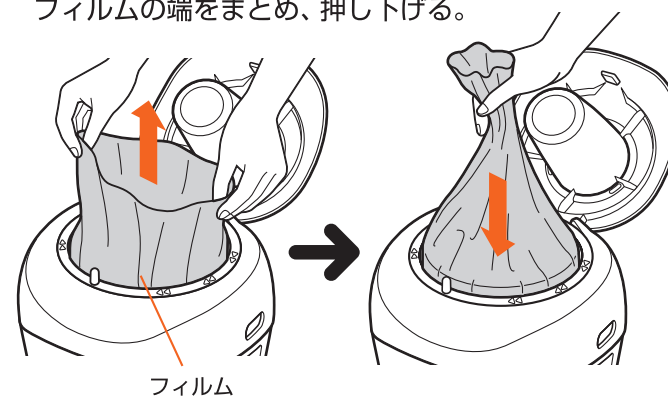
ワンポイント  
本体に紙おむつを詰めすぎないようにし、まだ余裕のあるうちに処理してください。

## カセットの取り替えかた

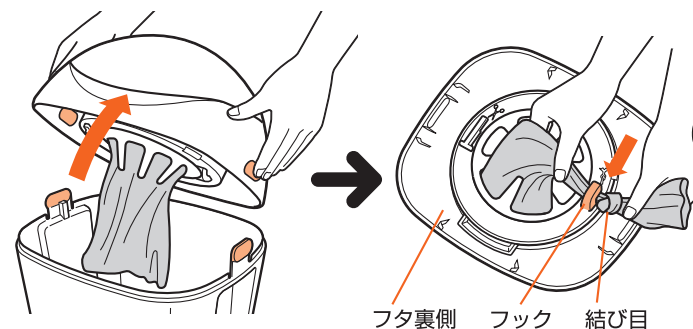
1 空になったカセットを取りはずした後、新しいカセットをはめ込む。



2 カセットから 1 部だけ出ているフィルムを、まんべんなく 15~20cm 引き出し、フィルムの端をまとめ、押し下げる。



3 本体から、フタロック（オス）を押しながら、フタを取りはずし、押し下げたフィルムの端を結び、結び目をフタ裏側のフックにかける。



注意  
・カセットは、必ず「コンビ ポイテック X におい・クルルンポイ共用スベアカセット」を使用してください。  
・「コンビ におい・クルルンポイ専用スベアカセット」もポイテックに使用できます。  
・「コンビ 5 層防臭おむつポット スマートボイスベアカセット」はポイテックには使用できません。

## お手入れのしかた

●固くしぼった布で水ぶきしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた液で汚れを落としてから水ぶきし、日陰で乾燥させてください。

注意  
中性洗剤を原液で使用したり、ガソリン、ベンジンなど有機溶剤の使用はおやめください。本体などを傷めるおそれがあります。

## 廃棄方法

お住まいの各自治体の指示にしたがって処分してください。

## コンビ株式会社

商品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。  
コンシューマープラザ (Customer Service Center)  
受付時間：10:00~17:00 (日祝日、年末年始を除く) 〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区約上新田 271  
■総合受付 (各種ご相談) 窓口 商品に関するお問い合わせ / 修理のご要望 / 各種ご相談 / その他  
TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109  
■部品販売 (相談) 窓口 部品購入のお問い合わせとご注文  
TEL. (048) 797-1001 FAX. (048) 798-6109  
\*コンシューマープラザホームページ <http://www.combi.co.jp/cp/>

■公式ホームページ <http://www.combi.co.jp>  
■公式オンラインショップ <http://www.combishop.jp>  
■公式製品&育児情報サイト・コンビタウン <http://www.combibaby.com>

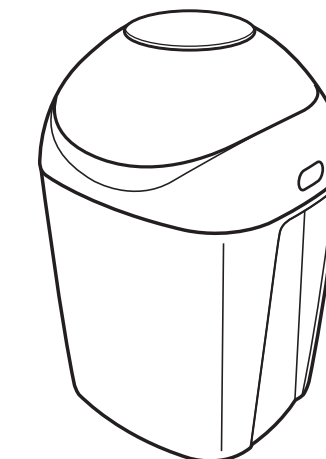
154686030 14.6

# Combi

## コンビ 強力防臭抗菌おむつポット ポイテック 取扱説明書

このたびは、コンビ 強力防臭抗菌おむつポット ポイテックをお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。なお本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。本製品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。

この製品は、赤ちゃんから大人用までの紙おむつの他に、女性の生理用品やペット用品の処理にもご使用いただける、においの漏れにくい紙おむつ処理ポットです。



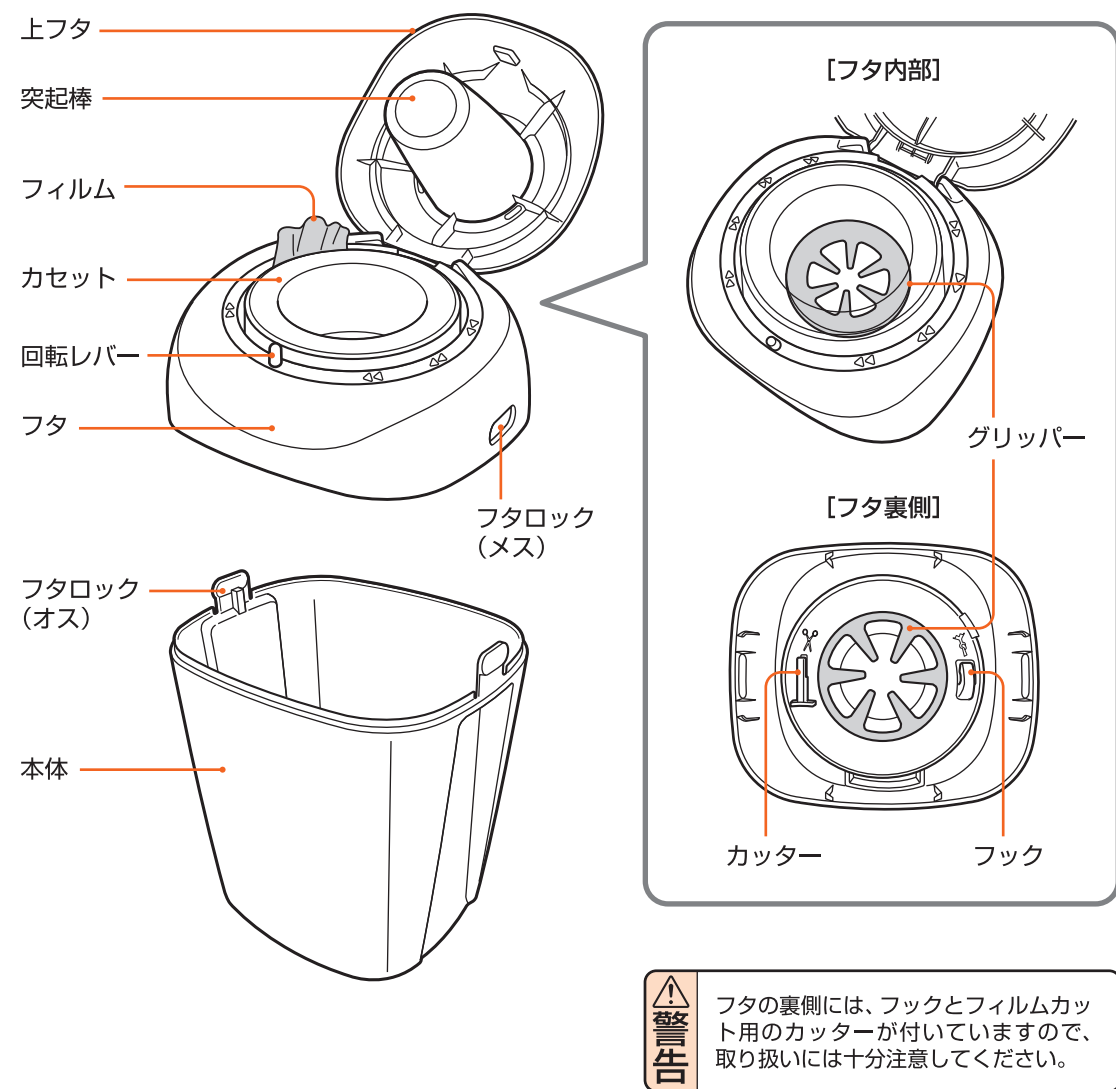
## 安全にお使いいただくために

警告 取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。  
●本製品は大人が使用することを前提としております。お子さまの遊び道具として使用しないでください。お子さまの手の届かないところで使用、保管いただき、特に、フィルムをかぶったりしないよう十分注意してください。窒息のおそれがあります。  
●フタの裏側には、フックとフィルムカット用のカッターが付いています。フィルムを切る際には十分注意してください。また、フタをはずした状態や製品を分解した状態で放置したりせず、取り扱いには十分注意してください。ケガをするおそれがあります。

注意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり製品が破損するおそれがあります。  
●紙おむつに付着した便は必ずトイレに流し、小さくまとめて処理してください。  
●上フタを開くときは、お子さまの指や手を可動部にはさまないように十分注意してください。  
●本体からフタをはずすときは、フタ裏側の細かな出っばりに十分注意してください。  
●フタの裏側には数カ所のすき間があります。フタをはずした状態や製品を分解した状態で放置したりせず、お子さまの指などをはさまないように十分注意してください。  
●製品にもたれたり、乗ったり、水を入れたり、物を置くことはおやめください。  
●室内の平らなところでお使いください。製品が倒れると、フタが開き、紙おむつが出てしまう場合があります。  
●直射日光の当たる場所、風雨にさらされる場所でのご使用はおやめください。また、ストーブなどの近くで使用しないでください。  
●安全のため、破損、変形した製品は使用しないでください。  
●中性洗剤を原液で使用したり、ガソリン、ベンジンなど有機溶剤の使用はおやめください。

ワンポイント  
補足説明

## 各部のなまえ

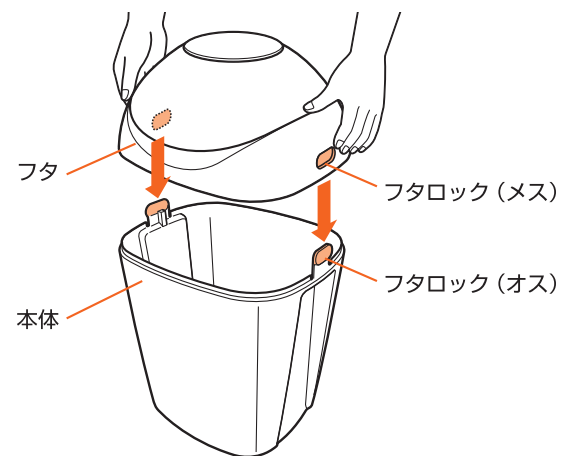


### ●主な材質

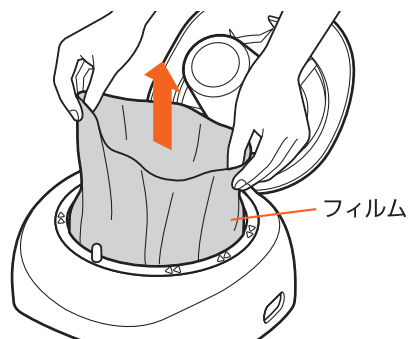
部品名	材質
本体	ポリプロピレン
フタ	ポリプロピレン (カッター: ステンレス鋼、グリッパー: 熱可塑性エラストマー)
カセット	ポリプロピレン (フィルム: ポリエチレン)

## カセットフィルムの準備

**1** 本体の上にフタをのせ、フタロック (オス) をフタロック (メス) の穴にはまるようにセットする。



**3** カセットから1部だけ出ているフィルムを、まんべんなく15~20cm引き出す。

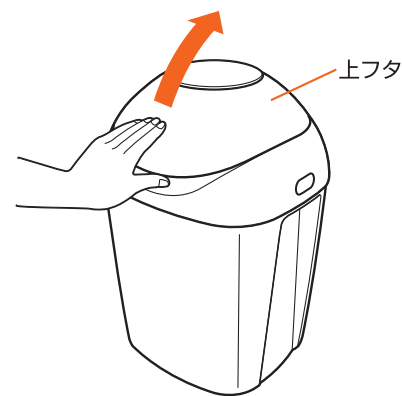


**5** 本体から、フタロック (オス) を押しながら、フタを取りはずす。

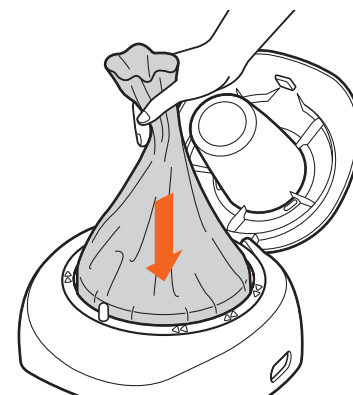


**7** 本体にフタをセットする。  
(手順 1 参照)

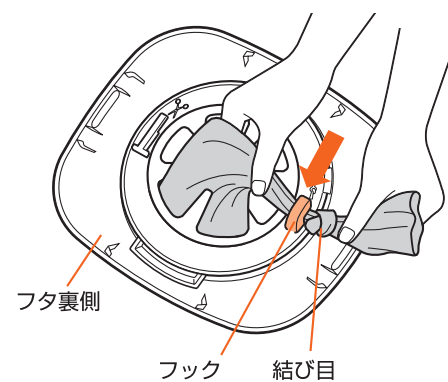
**2** 上フタを開ける。



**4** フィルムの端をまとめ、グリッパーの下まで押し下げる。



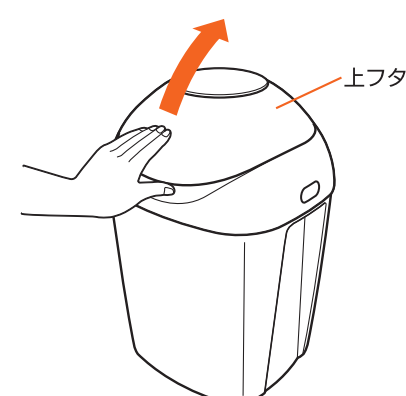
**6** 押し下げたフィルムの端を結び、結び目をフタ裏側のフックにかける。



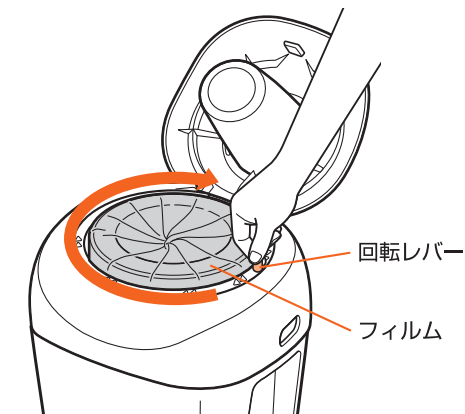
**注意** 結び目は必ずフック裏側のフックにかけてください。かけ忘れると、フィルムがウィンナー状にならず、においが漏れる可能性があります。

## 紙おむつを入れるには

**1** 上フタを開ける。

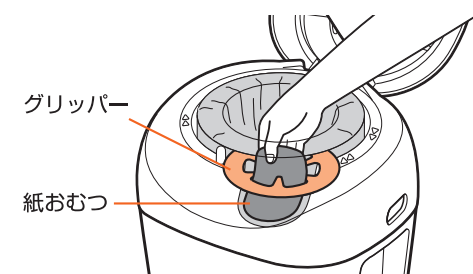


**3** 回転レバーを時計回りに1回転させる。  
レバーをまわす操作で、フィルムがねじれてウィンナー状になります。



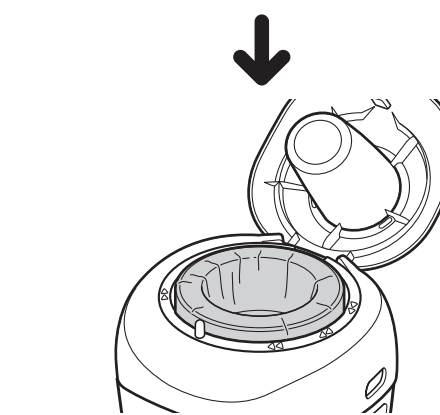
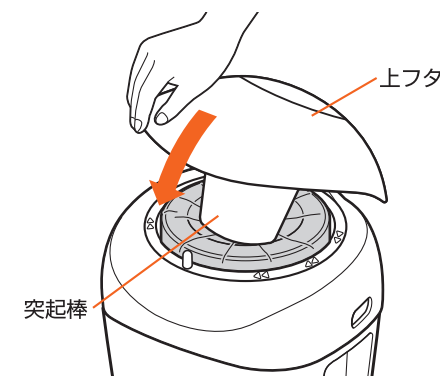
**注意** ・回転レバーは必ず時計回りにまわしてください。  
・紙おむつに付着した便はトイレに流し、紙おむつの粘着テープで広がらないように小さくまとめてください。

**2** 紙おむつをグリッパーにはさまれる位置にセットする。



**注意** 紙おむつをグリッパーにはさんでウィンナー状にしますので、紙おむつをグリッパーの上にとめないでください。

**4** フィルムがねじれたのを確認し、上フタを閉める。



上フタを閉めると、突起棒により、次の紙おむつを処理する準備ができます。